

回覧

ゴミ分別収集にご協力ください!!!

3ヶ月間で約4トンの雑がみが資源化されました

循環型社会の促進とごみの減量化の促進を図るため、3月まで「可燃ごみ」で収集していた「雑がみ類」を4月から資源ごみとして分別収集した状況をお知らせします。

【生活ごみの可燃ごみと雑がみ排出量の状況】

区分	人 口		排出量 (kg)				1人1日当り排出量 (g/1人1日)			
			可燃ごみ		雑がみ		可燃ごみ		雑がみ	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
4月	14,178	13,933	197,650	181,880	890	464.7	435.1	2.1		
5月	14,167	13,914	221,750	217,820	1,480	504.9	505.0	3.4		
6月	14,165	13,905	193,400	203,060	1,870	455.1	486.8	4.5		
計	14,170	13,917	612,800	602,760	4,240	475.2	467.4	3.3		

※ 可燃ごみの1人1日当り排出量は7.8g⁷減少されました。

【生活ごみの排出量とリサイクルの状況】

区分	排出量 (kg)				リサイクル率	
	可燃・不燃ごみ		資源ごみ		H28	H29
	H28	H29	H28	H29		
4月	209,350	192,760	41,400	41,000	16.5%	17.5%
5月	233,770	227,670	35,195	47,270	13.1%	17.2%
6月	202,300	212,240	41,380	59,650	17.0%	21.9%
計	645,420	632,670	117,975	147,920	15.5%	18.9%

※ リサイクル率は、3ヶ月平均で前年比3.4ポイント上昇しました。

リサイクル率向上に、継続して資源ごみの分別排出に取り組もう!
目標 21%超!

※資源ごみ分別に皆さんで取り組み習慣化しましょう!

ごみの分け方・出し方注意編

まちがい事例	正しい分別方法
<p>雑がみ回収に段ボール・牛乳パック等が混入している。 (中間処理業者情報)</p> <p>一部の方が、まちがって排出されているようです。分別収集日とごみの種類毎の梱包内容を確認して排出しましょう。</p>	<p>雑がみ回収を4月から試行実施していますので、不慣れな分別な点もありますが、従来から資源分別していた新聞紙・段ボール・雑誌・紙パックの紙類は、従来同様の個別に資源ごみ回収しています。それ以外の紙類(汚れた紙・特殊加工の紙を除く)を雑がみとして排出してください。</p> <p>地区のごみ集積所に排出する際は、新聞・雑誌・段ボールはそれぞれ種類別に十字結びに縛ってください。</p> <p>雑がみ・紙パックは、それぞれ袋に入れて排出してください。</p> <p>※ 新聞・雑誌・段ボール・雑がみの収集日が同じ日だからと、同じ袋に混同して排出しないこと。</p>

裏面もご覧ください。

まちがい事例	正しい分別方法
<p>危険ごみ(電池・カートリッジ式ガスボンベ・ライター等)を排出する際に、<u>レジ袋等に入れてごみ集積所に排出している。</u></p> <p>危険ごみ以外の不燃ごみが排出されている。<u>(電球・グローランプを危険ごみとして排出)</u></p>	<p>○ 危険ごみ集積所には、乾電池・蛍光管・スプレー缶・カートリッジ式ガスボンベ・ライターのみを所定のケースに整理して排出してください。 ※レジ袋は「燃えるごみ」に分別となります。</p> <p>○ 危険ごみ集積所内は次のとおり 電池：電池本体のみ電池専用箱に排出。 スプレー缶・ガスボンベ：ボンベ本体のみプラスチックケースに積み重ね出来るよう整理して排出。 ライター：ライター本体のみプラスチックケースに排出。 蛍光管：できるだけ購入した際の箱に入れ(破損防止)所定のケースに整理して排出。</p> <p>○ 危険ごみによく混同排出されているもの 電球・グローランプは「不燃ごみ」に排出してください。</p>
<p>草刈した<u>未乾燥の草</u>を燃えるごみとして排出している。</p>	<p>○ 未乾燥の草を排出すると燃えにくいことから、数日乾燥させ重量・容積を減らして、排出してください。 (大量に草を排出する場合も同様です)</p>

3R(スリーアール)運動を積極的に展開し、ごみの減量に各家庭・事業所で取り組みましょう!!





Reduce (リデュース)

ごみの発生を抑制する、ごみを減らす

【代表的な行動】

- 買い物の際は、マイバッグを持参し、レジ袋の使用や過剰包装は辞退する
- 必要なものを必要な分だけ購入する
- 食べ残しをしない





Reuse (リユース)

繰り返し使う

【代表的な行動】

- 詰め替え商品を購入し、容器は繰り返し使用する
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用する

Recycle (リサイクル)

再生利用する

【代表的な行動】

- 市町村のルールを守ってきちんと分別する
- 地域の集団回収、スーパーや小売店の店頭回収に協力する

お問い合わせ先 岩手町農林環境課 環境森林係 電話 62-2111(内線 308)